

町負担で給食費支援を拡大! 問 教育総務課 学校教育班 ☎(内線)3612

小学校は無償化、中学校は約4割を助成

本年度から、国・県の交付金などを活用して小学校給食費を無償化するとともに、中学校給食費も食材費の一部を町が負担しています。家庭の経済的な負担を軽減しながら、栄養バランスの取れたおいしい給食を子どもたちに提供できるように努めています。



● 小学校給食費を町負担で無償化

実費 月額5,600円／人※を全額助成
5,200円を国・県からの交付金で賄い、残り400円を町が負担

● 中学校給食費の約4割を町負担

実費 月額6,800円／人※の約4割を助成
2,600円を町が負担することで、保護者負担額は4,200円

※ 食事と牛乳を申し込んでいる場合の月額給食費

温かくて



おいしい給食が 子どもたちに届くまで

問 教育総務課 学校教育班
☎(内線)3612



町の学校給食は、小学校の給食室で中学校分もまとめて調理する「親子方式」を採用し、小学校でも中学校でも温かくておいしい給食を提供しています。今回は、安心安全で温かくておいしい学校給食が子どもたちの元に届くまでを紹介します。

START

① 献立の作成

各校の町栄養士が月2回、献立作成会議を行い、栄養バランスだけでなく、旬の食材や地場産食材などを取り入れた献立を作成します。

＼ココがこだわり!／

- 成長を支える栄養バランス給食
- 地元の旬を味わう地産地消給食
- 世界と郷土の味を楽しむ献立

田代小学校
金子 桜 栄養教諭

ナン、チキンカレーなど
インド料理を取り入れた給食



温かい料理だけでなく、サラダなどの冷たい料理は冷たいまま提供できるように取り組んでいます。また、小・中学校で統一して「食育」ができるようになったことは、大きな成果だと思います。

② 食材の発注

地元の農家や養鶏場などと連携し、地産地消と食育を推進しています。給食には町内産の米や野菜、豚肉のほか、神奈川中央養鶏農業協同組合の新鮮な鶏卵を100パーセント使用しています。



③ 調理

学校給食は全て当日調理のため、時間との勝負! 事前に調理の順番や調理員の動きを確認し、安全で衛生的に調理ができるよう工夫しています。



④ 配缶

⑤ トラックで中学校へ配送

小学校で調理した熱々の給食は、専用の配送車で近隣の中学校に配送されます。



小学校

中学校



⑥ 配膳

児童・生徒が自分たちで給食を配膳します。



GOAL

いただきます～す!／



作ってみよう!
おうちで学校給食レシピ

学校給食の献立レシピを紹介しています。ぜひご活用ください。

町ホームページ
「給食レシピ」

